

Labo News

らぼ ニュース

発行所 公益社団法人愛知県臨床検査技師会
 住所 名古屋市中村区名駅5-16-17
 花車ビル南館 〒450-0002
 電話 052-581-1013
 F A X 052-586-5680
 ホームページ <http://www.aichi-amt.or.jp/>
 Eメール aamt@aichi-amt.or.jp
 取引銀行 三菱東京UFJ銀行 柳橋支店
 普通口座731-677
 発行人 梶山広美
 編集人 山田 真

No.395 目次

- ◆検体採取等に関する
厚生労働省指定講習会に参加して…… (2)
- ◆平成26年度全国検査と健康展報告 …… (4)
- ◆地区だより…… (5)
- ◆生理検査研究班班員懇親会を開催しました… (6)
- ◆第14回西三河がんフォーラム …… (6)
- ◆研究会…… (6)
- ◆平成26年度愛知県臨床検査精度管理調査
報告会および特別講演会のお知らせ…… (7)
- ◆AICCLS 愛知県臨床検査標準化協議会
通信 (第32回) …… (8)

公益事業活動この一年

組織部長 岩尾 文彦

平成26年度の愛臨技の事業計画は、1. 精度の高い臨床検査を提供するため、専門知識・技能の普及や人材育成 2. 医療関連施設への臨床検査精度向上の推進及び支援 3. 県民の健康増進と衛生思想に関する普及活動 4. 会誌発行事業、会員並びに賛助会員向け事業の4項目を事業目的として其々の部門が計画に沿った活動を実施しています。その中で、我々組織部は渉外部門の傘下であり、部長、担当理事、部員の構成で公益社団法人の役割から技師会員や広く県民向けに様々な活動の企画立案や実務のサポートを行っています。公益目的事業とは、「公益社団法人及び公益社団法人の認定等に関する法律」第2条の中で「公益目的事業」として認められるのは「学術、技芸、慈善その他の公益に関する事業であって、不特定多数かつ多数の物の利益の増進に寄与するものをいう。」と定義されています。

まず、会員並びに賛助会員向け事業として4月に知多奥田海岸にて清掃ボランティア活動、各地区における講演会・研修会、10月に第36回スポーツ大会（ボウリング）及び懇親会、12月に検査室における管理運営アンケート、H27年1月ニューイヤーパーティを実施しました。次に、県民の健康増進と衛生思想に関する啓発を行う事業として、年間を通じてHIV抗体検査ボランティア、5月に世界禁煙デー街頭啓発キャンペーン、11月に全国検査と健康展としてイオンモール熱田店にて県民対象に各種検査の実施と医療職における臨床検査技師の職種を紹介、12月に世界エイズデーパレード参加しました。人材育成を行う事業としては、検査説明・相談のできる臨床検査技師育成講習会を8月に名古屋大学医学部附属病院にて開催し、管理運営研修会では平成27年4月以降に検体採取等が技師の新たな業務範囲に含まれることを受け11月に企画しました。昨年、愛臨技の理事を仰せつかりましたが、思った以上に愛臨技行事の準備に追われ、本業との兼ね合いに苦慮しました。しかし、普段接することのない他施設の方々と同じベクトルに向かったの技師会活動は自然と連帯感が生まれ、更には会員と共に活動することで大きな力になると実感しました。組織部は、組織率を高めながら会員諸氏に帰属意識を持って頂くことも念頭におきながら、会務を遂行したいと存じますので、本年も愛臨技の活動にご支援・ご協力のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

検体採取等に関する厚生労働省指定講習会に参加して

独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院 山田 真

東海地区で、最初に行われた検体採取等に関する厚生労働省指定講習会に参加しました。

本講習会は、臨床検査技師等に関する法律の一部が改正され、平成27年4月1日から臨床検査技師の業務範囲に一定の検体採取などが追加されることにより、平成27年4月1日時点で既に臨床検査技師免許を取得している方に義務付けられる厚生労働大臣が指定する研修会です。東海地区の講習会（名古屋市で開催）は平成28年1月までに9回行われ、全国では4年間で5万人を目標に行われます。

講習会は、事前登録された愛知県をはじめ他県の技師が受講、午前9時から受付が始まりました。受付では、本人写真の添付した受講票と顔写真のついた公的証明書を提示する必要がありますが、中には受講票の存在を知らない技師もいて、急きょ名市大の方に日臨技HPから印刷してもらうアクシデントもありました。

受付の後、オリエンテーションは、中部圏支部の山本支部長から本講習会の趣旨と、注意事項、「修了証書」発行資格について説明がありました。

開講に当たり、日臨技宮島会長から挨拶（ビデオ放映）があり、引き続き日臨技下田常務理事から「臨床検査技師法に関する法的知識及びその責任範囲、医療倫理」についてのビデオ講習がありました。



中部圏支部 山本支部長

午後から「微生物学的検査等における検体採取に必要な知識・技能・態度」について、各採取部位別に達成目標を掲げ、それに沿う形で蒲郡市民病院皮膚科 加藤裕史先生から講習がありました。「皮膚表在組織病変部等における検体採取」は、まず皮膚科医と対話の基礎となる皮膚病変の皮疹名について講義を受けた後、採取器具の使い方、検査の鏡検所見などの講義を受けました。また、足白癬の検体採取では採取部位によっては、アクシデントになりかねないことも知りました。



蒲郡市民病院 加藤裕史先生

「糞便検査における検体採取」は、名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学 谷田諭史先生から、スワブを用いた採取法の注意点などや液状の便の採取方法の講義を受けました。



名古屋市立大学 谷田諭史先生

2日目前半は「インフルエンザ等における検体採取」について、名古屋市立大学大学院医学研究科耳鼻神経感覚医学 中村喜久先生から口腔・鼻腔の構造、検体採取部位や舌圧子・綿棒の正しい持ち方、採取方法についての講義を受けました。また、受講者の関心も高く活発な質疑がありました。



後半の「味覚検査、嗅覚検査に必要な知識・技能・態度」は、名古屋市立大学大学院医学研究科耳鼻神経感覚医学 鈴木元彦先生から講義を受け、味覚・嗅覚検査はメジャーな検査ではありませんが大切な検査であることを知りました。

実習は、検体採取のビデオ放映ののち鈴木先生と講習会実務委員が被験者・介助者となり実演し、その後、講習者全員ががそれぞれお互いの口腔から舌圧子と綿棒を用い検体採取の実習を行いました。



最後に、自己採点の確認試験があり2日間の講習を終了しました。

本講習会を終え、昭和45年に法改正で採血行為が臨床検査技師に認められ、外来採血以外はなかなか進んでいない状況ではありますが、今まで私たちは正確で正しい検査結果を臨床に返すことを使命と考えてきました。今回の法改正などにより、検体採取・測定、検査説明ができることが、新たな臨床検査技師像ではないかと感じられました。数年先にはこの講習内容を含んだカリキュラムを終了した臨床検査技師が誕生してきます。病院の中で検査のスペシャリストとして活躍するためにも、本講習会の受講をお願いします。

2015年1月10日現在 正会員数 2.862名

※求人情報、理事会・常務理事会議事録はホームページを御覧いただくか、事務所へお問合せください。

お知らせ

○尾張南地区研修会開催時間のお知らせ

日 時：平成27年2月28日 15：00～16：30

場 所：名古屋記念病院 エラン会議室2階

テーマ：「我々の身近に潜む感染症」

平成26年度 全国検査と健康展報告

組織部

平成26年11月16日(日) 10時から3時までイオンモール熱田店にて愛臨技主催平成26年度全国検査と健康展を生理・病理細胞検査研究班の班員の方を中心に実務委員31名で開催しました。

来場者数概数は310名で実施内容、実施検査項目・概数は以下の通りです。

- ① 無料健康チェック：体脂肪測定123名、骨密度180名、血管年齢272名。
- ② 医師による健康相談20名。
- ③ 鏡顕コーナー：参加者の口腔粘膜を自己採取して、ご自分の口腔上皮細胞を見て頂いたり、乳がんなどの病理標本や細胞診標本の閲覧して頂きました。
- ④ クイズコーナー：親子連れを対象に血液センターから拝借したパネルを使用し、主に血液に関

するクイズで楽しんでもらいながら輸血検査全般を紹介しました。

- ⑤ 臨床検査技師紹介DVDを会場で映写し、臨床検査技師会のキャッチフレーズと共に職業紹介をしました。
- ⑥ お子さんに白衣を着てもらい、記念撮影を実施しました。

臨床検査技師を周知して頂くことを主眼におく検査と健康展ですが、検査に追われ、臨床検査技師をアピールすることが十分にできなかったと思われましたが、参加者で年頃のお子さんをお持ちの方に進路について臨床検査技師と言う職も候補に上げて頂くことができました。

最後にご協力していただいた会員各位に深謝します。



検査と健康展に参加して

東海記念病院 臨床検査科 宮田 真希

11月16日にイオンモール熱田で開催された検査と健康展に参加しました。当日は会場の設営や体脂肪測定、骨密度測定、血管年齢の無料健康チェックとその結果説明をさせて頂きました。その他にも臨床医による健康相談や、検査のひみつクイズコーナー、がん細胞等の標本を顕微鏡で見る臨床検査紹介コーナーがあり、「臨床検査は検査技師が行っているんですよ」というPRを行いました。また、お子様が

白衣を着て記念写真を撮影できるブースもあり、定番の白に加えピンクや花柄の白衣の可愛いことと言ったらありませんでした。人気のある無料健康チェックコーナーでは列をなし、実際には300人強のお客様にお立ち寄り頂き、大盛況のうちに終えることができました。しかし、お客様に十分な結果説明ができたかという自信のない部分があり、今回初の試みで様々な改善点が浮き上がり、また次回に生かしていけたらと思います。この開催で検査技師に興味を持ち、「私も臨床検査技師になりたい!」と思ってくれる子供達が1人でも増えることを願います。

地区だより

春日井市総合保健医療センター

公益財団法人春日井市健康管理事業団 春日井市総合保健医療センター 柘植和子

春日井市総合保健医療センターは、平成26年6月に春日井市健康管理センターから名称変更し、保健予防事業と休日・平日夜間の急病診療を行う拠点施設として春日井市民病院敷地内に新築移転いたしました。当センターは、新たに開始された脳ドックや妊産婦ケアを始め、人間ドックの拡充、乳幼児の発達に関する相談及び指導などにより、保健予防事業はさらに充実したものになりました。

私たち臨床検査技師がかかわる健診事業の人間ドックは、検査項目にシスタチンCのほか3項目を加えCKDの早期発見を図り、脳ドック、胃がんリスク検査、甲状腺機能検査、BNP、腫瘍マーカー、動脈硬化検査などを新たにオプション検査とし内容を充実させました。健診フロア面積も広げ人間ドックをはじめ各種健診を多くの方に受診していただける



ようになり、人間ドックの結果説明は当日に行ないすべての受診者の方に受けていただいております。

健診フロアは各検査のプライバシーに配慮した個室となり、女性特有のがん検診等を安心して受診していただけるよう女性専用エリアを設け老若男女快適に健診を受けていただけるようになりました。

これからもすべての利用者の方々に愛される施設となるよう職員一同努力してまいります。

地区だより

～さんぽ道（平針編）～

名古屋記念病院 藤原宗孝

尾張南地区担当の名古屋記念病院は名古屋市の南東部（天白区平針）にあります。1985年に開院し、地域の皆様に支えられながら急性期医療の病院として、この地域の医療に携わっています。

皆さん！平針に来たことはありますか？車の運転免許更新時等に来るぐらいでしょうか？！実はこんな名古屋の外れ、平針にもちょっと有名な見所がいくつかあるんですよ。少し紹介します！

平針駅から徒歩15分位の所に『針名神社』があります。こちらは、1100年以上の昔に建立され、生誕400年の徳川家康ともゆかりのある式内社。境内は約12000坪の森に覆われ、野鳥のさえずりも聴こえるパワースポットとして知られています。名古屋市指定保存樹の中で市内最大の御神木スギもあり、その生命力にあやかろうと額をくっつける方もいるそうです。また、境内には『みちびきの牛』と呼ばれる牛の銅像があり、この牛の頭をなでた手で自分の頭をなでると頭が良くなるという言い伝えがあります。試験や受験の前に牛の頭をなでに来きてはどうでしょうか？ 御利益があるかも…(^_^)

その「針名神社」から歩いて10分位の所に『名古



屋市農業センター』があります。こちらは、ウシやヒツジの放牧場などの畜産施設、花や野菜の温室などの園芸施設があり、農業に親しみながらゆったりと憩うことの出来る施設となっています。園内には12種約700本のしだれ梅が植えられた梅林があります。毎年「しだれ梅まつり」が開催されており、綺麗な梅の花を見に来る人々で大変に賑わいます。そして忘れてはいけないのがソフトクリーム!!こちらのセンターで飼育されている牛の乳から作ったソフトクリームはモウ～最高！梅の花を見ながら食べると、また格別のおいしさです。今年の「しだれ梅まつり」は2月25日から3月22日までだそうです。皆さん、日頃の疲れを癒やしに平針まで足を運ばれてはいかがでしょう？

生理検査研究班班員懇親会を開催しました

愛知医科大学メディカルクリニック 臨床検査科 寺田 達夫

生理検査研究班の班員懇親会を11月29日(土)名古屋市内で開催しました。

きっかけは、班員OB数名が勉強会後の懇親会で、生理検査研究班の同窓会を開催しようよ、というお酒の勢いの提案でした。早速、中井愛臨技副会長をはじめとする幹事グループを結成し、技師会事務所へ問い合わせをしたところ、平成9年度以降で70名弱の対象者がいることが判明しました。

懇親会当日には、既に定年を迎えた大先輩から班員を卒業して間もないOB、そして現役の班員あわせて23名の参加がありました。参加者の紹介と近況報告の後には、久しぶりの再会に昔話で盛り上がる場面や、研究班活動について現役班員が班員OBにアドバイスを求めている場面など、2時間がとても短く感じました。

また、この会をきっかけに、今も活躍中の多くの班員OBから生理検査研究班への協力を得ることができ、現役の班員にとっては心強い応援団が結成で

きたと思われます。

会の最後には、班長経験者の濱口技師(安城更生病院)を次回幹事長に指名させて頂き、班員名簿を引き継ぎました。早速、次回幹事長からビアガーデンで開催したいと決意表明がありましたので、今回幹事の不備で案内が届かなかった方、近々所属が変更になる方は、夏までに濱口技師へ連絡をお願いします。

私個人としては幹事の役目を無事終えましたので、今後は班員OBの一人として生理検査研究班を応援していきたいと思います。



愛知県臨床検査技師会
生涯教育認定登録団体研究会のご案内

第14回 西三河がんフォーラム

日時：平成27年3月4日(水) 18:30～20:00

場所：安城更生病院 2階 講堂

テーマ：『抗がん剤治療による皮膚毒性マネジメント(仮)』

講師：静岡がんセンター 皮膚科部長

清原 祥夫 先生

司会：安城更生病院 副院長 岡江 俊治

参加費：無料

内容：当院は地域がん診療連携拠点病院として、手術療法、放射線治療、そして化学療法について積極的に取り組んできました。特に化学療法に関しては通院治療センターの整備等、積極的に行っております。また、チーム医療に関しても緩和ケアチーム等の各職種の参加による取組を行っております。

そこで今回は、静岡県がんセンター 皮膚科 清原祥夫に「抗がん剤治療によ

る皮膚毒性マネジメント」と題し講演をいただき、西三河地区のがん診療に従事する医療者と共に化学療法における皮膚毒性のマネジメント知識を学びたいと思います。

研 究 会

微生物検査研究班

専門教科：20点

日時：平成27年3月7日(土) 15:30～18:00

場所：名城病院 地下大会議室

テーマ：『今一度、精度管理を考える』

講演：

1. 平成25年度愛臨技微生物精度管理報告
江南厚生病院 中根 一匡
2. 精度管理における自動機器の有効利用
シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス(株)
マーケティング部 上田 修
3. 微生物検査における精度保証のあり方
刈谷豊田総合病院 藏前 仁
司 会：名城病院 池崎 幸司

平成26年度 愛知県臨床検査精度管理調査報告会および特別講演会のお知らせ

基礎教科：20点

日時：平成27年3月14日(土) 14:00～17:00

会場：名古屋第一赤十字病院 東棟2階 内ヶ島講堂

内容：平成26年度 愛知県臨床検査精度管理調査報告会および講演会

1) 開会式 (14:00～14:15)

- (1) 愛臨技会長挨拶
- (2) 来賓挨拶

2) 各検査部門別報告 (14:15～15:45)

- | | |
|--------------|-------------|
| (1) 事務局総括 | (6) 生理検査部門 |
| (2) 臨床化学検査部門 | (7) 輸血検査部門 |
| (3) 免疫血清検査部門 | (8) 微生物検査部門 |
| (4) 血液検査部門 | (9) 細胞検査部門 |
| (5) 一般検査部門 | (10) 病理検査部門 |

要点を簡潔にまとめた形式で報告を行います。詳細な報告は各研究班研究会および総括集を参照してください。先着順となりますが、参加者には総括集を配布いたします。

3) 特別講演会 (16:00～17:00)

テーマ「臨床検査室における併行精度と室内精度について」

講師：アキュプレック有限会社 井野邦英氏

精度管理、統計解析をわかりやすく解説していただきます。

今回は、日常よく行われている同時再現性、管理試料を用いた日内、日間変動および不確かさについてご講演いただきます。多数の参加をお待ちしています。



主催：愛知県臨床検査技師会
共催：愛知県医師会・愛知県病院協会
愛知県臨床検査標準化協議会

AiCCLS

愛知県臨床検査標準化協議会

通信
(第32回)

愛知県臨床検査標準化協議会（Aichi Committee for Clinical Laboratory Standardization : AiCCLS）は、愛知県下の医療施設への臨床検査標準化の啓発活動を軸とした質の高い検査結果の共有維持を目的として、活動しています。

今回は、新しく発刊された刊行物、「医療従事者の健康管理と環境管理」についてご紹介いたします。

医療機関にとって、労働者が健康で働き続けることは重要な課題です。そのため、法令に定める健康管理や環境管理の的確な実施を行うためにあたり、このガイドラインを活用していただくため、是非ご活用ください。今回は医療職者の健康管理の“健康診断項目ごとの検査項目”を抜粋しました。

詳しい内容、購入方法については、愛知県臨床検査技師会HPの臨床検査標準化情報をご覧ください。

（AiCCLS：愛知県臨床検査標準化協議会）

4）健康診断項目ごとの検査項目

表1 雇入時健康診断、定期健康診断、特定業務従事者健康診断検査項目一覧表

健康診断項目		雇入時 健康診断	定期 健康診断	特定業務従事者 健康診断
実施時期		雇入後 最初の健康診断	1年に1回	6カ月に1回
問診（既往歴及び業務歴の調査） 喫煙歴、服薬歴		○	○	○
自覚症状及び他覚症状の有無の検査		○	○	○
身長、体重、腹囲、視力		○	○	○（腹囲除く）
聴力検査	問診	—	—	○
	選別聴力検査	○	○	—
血圧の測定		○	○	○
胸部エックス線検査（必要に応じて喀痰検査）		○	○	▲
貧血検査（血色素量、赤血球数）		○	◎	▲
肝機能検査（AST、ALT、γ-GT）		○	◎	▲
脂質検査 （LDL-コレステロール、 HDL-コレステロール、 中性脂肪）		○	◎	▲
血糖検査 （空腹時血糖又はヘモグロビンA1c）		○	◎	▲
尿検査（糖、蛋白）		○	○	○
心電図検査（安静時）		○	◎	▲
労働安全衛生規則 ²⁾		第43条	第44条	第45条

◎：貧血検査、肝機能検査、脂質検査、血糖検査、心電図検査は35歳及び40歳以上が対象者

▲：医師の判断で省略可